

日本株アクティブ ユニバース

コア	GARP	エンゲージメント
<p>[定義]</p> <p>(1) 安定的なフリーキャッシュフローの成長 (2) 確立したブランドを持つ企業に注目</p>	<p>[定義 : グロース]</p> <p>(1) 平均以上のキャピタルゲインが期待できる銘柄に投資。 (2) 保有銘柄はコアやグロース戦略より比較的に低い配当利回り、高い株価収益率を持つ。</p> <p>[定義 : バリュース]</p> <p>(1) 割安な状態に置かれる銘柄に投資。 (2) 保有銘柄はコアやバリュース戦略より比較的に高い配当利回り、低い株価収益率を持つ。</p>	<p>[定義]</p> <p>(1) 企業価値改善のために外部の後押しが必要な企業に投資。 (2) 毎四半期に1回以上頻繁に、経営陣と緊密なコミュニケーションをとる。 (3) 保有銘柄数は30程度以下。 (4) 主にIR並びに財務体質に焦点を合せて企業を改善。</p>
<p>>> ファースト・センチア (First Sentier Japan Equity Fund)</p> <p>MFS (Japan Concentrated Equity)</p> <p>リンゼル・トレイン (Lindsell Train Japanese Equity)</p> <p>>> コムジエスト (Comgest Japanese Equity)</p>	<p>>> 日本バリュース・インベスターズ (Nippon Value Investors Japanese Equity)</p> <p>りそなAM (りそな国内株式割安株(リサーチα))</p> <p>ウエリントン・マネージメント (Japan Value Realization)</p> <p>インベスコ・アセット・マネージメント (Invesco Japanese Equity Value Discovery)</p> <p>ダルトン・インベストメント (Dalton Japan Equity)</p> <p>ナティクス/ハリス・アソシエイツ (Harris Japan Equity)</p> <p>日興アセット (国内株式ファンダメンタル・バリュース戦略)</p> <p>三井住友DSアセット (国内株式 バリュース +α型)</p> <p>>> KUアンドアソシエイツ</p> <p>ピクテ (Pictet Japanese Equity Selection)</p> <p>アセマネOne (Researchb Active GARP)</p> <p>RBC (RBC Japan Equity)</p> <p>ラザード (Japanese Strategic Equity)</p> <p>フィデリティ (ジャパン・サステナブル・グロース)</p> <p>野村アセット (日本株アクティブグロース運用)</p> <p>JPモルガン・インベストメント (JPM Japan Growth)</p>	<p>タイヨー (Taiyo Fund)</p> <p>>> ヴアレックス (VARECS Japan Equity Small Cap)</p> <p>>> あいざわアセット (Asuka Value Up)</p> <p>>> ストラテジックキャピタル (Strategic Capital Japan-Up Unit Trust)</p> <p>>> シンフォニー (SFP Value Realization Fund)</p> <p>GO Investment Partners (The TMAM-GO Japan Engagement Fund)</p> <p>みさき投資 (Engagement Master Fund)</p> <p>エフィッシモ・キャピタル・マネージメント</p> <p>スパークス (日本株式スチュワードシップファンド)</p>

(出所) eVestment、各社のホームページ情報を元に、HCアセットマネジメントが作成。(2023年3月末時点)

(スクリーニング基準) ファンド残高500億円以上のうちの代表戦略、新規投資可能、eVestmentにおいて日本円ベースの情報提供あること等。

バリュース、グロース戦略の基準はeVestment社の基準に基づく。コア、エンゲージメント戦略はHC独自基準を用いる。